

平成19年度 旭市国民宿舎事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 客室数

利用者を受け入れる客室数を39室、広間を3室、会議室を1室としました。

(2) 利用者数

宿泊利用者を19,000人、休憩利用者を8,000人予定しました。

(3) 一日平均利用者数

一日平均の利用者数は、宿泊利用者を52人、休憩利用者を22人予定しました。

2. 収益的收入及び支出

(1) 事業収益を206,875千円（対前年度比6.2%減）、事業費用を200,719千円（対前年度比8.1%減）に予定しました。

当年度利益は、6,156千円（消費税抜きで422千円）が予定されます。

(2) 利用収入は、宿泊料及び食事料等で188,869千円（対前年度比5.3%減）を予定しました。

(3) 宿舎経営費は、食事材料費及び売店材料費等で183,682千円（対前年度比6.0%減）を予定しました。

(4) 補助金は、市営プールの維持管理に一般会計から820千円を予定しました。

(5) 構築物等有形固定資産の減価償却費は15,255千円を予定しました。

3. 資本的收入及び支出

(1) 資本的收入を91,400千円、資本的支出を123,149千円（対前年度比1,239.7%増）を予定しました。

なお、資本的收入が資本的支出に対し不足する額31,749千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,734千円、当年度分損益勘定留保資金15,863千円、建設改良積立金10,152千円で補てんをいたします。

(2) 企業債は、施設改善事業に係る起債として91,400千円予定しました。

(3) 建設改良費は、施設改善事業（平成19年度～平成20年度迄の2カ年継続事業）として総事業費270,134千円を計上し、平成19年度は工事費に93,093千円、家具備品等の資産購入費に15,855千円を予定しました。

(4) 開発費は、経営改善事業に6,930千円を予定しました。

(5) 企業債償還金は2,739千円を予定しました。